

黒毛和種雌牛の肥育実証試験

大竹孝一・*伊東克久・**提 正廣・***首藤邦彦
(大分県畜産試験場・*玖珠家畜保健衛生所・**大分県大阪事務所・***大分家畜保健衛生所)

Koichi OTAKE, Katsuhisa ITO, Masahiro TSUTSUMI and Kunihiko SHUTO: Fattening Experiment of Japanese Black Heifer

繁殖素牛として不適当と判断された市場価格の安い雌牛の付加価値を高めるため、前期粗飼料多給による雌牛肥育試験を実施したので報告する。

1. 試験方法

1) 供試牛 当場産の放牧による発育遅延牛5頭(後述C区)を含む黒毛和種雌牛19頭。

2) 試験方法 試験方法は第1, 2表のとおりで、A区7頭B区7頭C区5頭の3区に分け、前期150日間は濃厚飼料を制限給与し、粗飼料はA, C区には牧乾草, B区にはサイレージを給与した。各区とも群飼とし濃厚飼料制限給与時のみつなぎ方式とした。

2. 結果および考察

1) 増体成績 肥育前期には粗飼料の違いにより差がみられ、乾草を給与したA, C区ではD G 0.43kg, 0.48kgと低かったが、中期にはD G 0.90kg, 0.95kgと代償性成長がみられ、最終的にA区でD G 0.69kg, 体重576.6kg, C区でD G 0.69kg, 509.5kgに仕上がった。サイレージを給与したB区では前期D G 0.65kgと良好であったが、それ以降は弱まった。体高を目安に揃った牛群構成をするとともに、濃厚飼料の制限給与時にはつなぎ方式等を用い競合緩和に努める必要があった。

2) 飼料摂取量 前期の粗飼料摂取量はA C区で牧乾草が1日1頭当たり3.59kg, 4.19kg, B区でサイレージが13kgであった。濃厚飼料の全期間摂取量は1日1頭当たりA区6.01kg, B区5.58kg, C区5.66kgで、T D N 要求率は各々7.75kg, 6.90kg, 7.32kgと良好な成績であった。

3) 発情および競合 発情は前期に集中してみられ、中期以降は弱まった。体高を目安に揃った牛群構成をするとともに、濃厚飼料の制限給与時にはつなぎ方式等を用い競合緩和に努める必要があった。

4) と殺解体成績 枝肉歩留はA区63.7%, B区64.5%, C区65.4%, ロース芯面積はそれぞれ48cm², 47cm², 49cm²と去勢牛と同等の成績であったが、個体差が大きかった。脂肪交雑は+2.5, +3.2, +2.5とB区が良好であったが筋間脂肪の厚いものがみられ、販売価格では各区とも大差はなかった。

4) 収支差益 販売価格から素畜費, 飼料費, 征生費を差引いた所得を1頭1日当たりでみると、A区269円, B区316円, C区386円となり、C区では素畜費が安かったため所得は多くなり、B区ではサイレージの生産費が安く抑えられたため所得は多くなった。当場の去勢牛肥育試験結果と比較しても同程度のものであり、雌牛肥育のメリットは十分あると思われる。

第1表 供試牛および試験期間

区分	供試牛	試験期間	開始時体重	仕上げ体重
A	黒毛和種雌牛 (平均価格)	58. 8. 4 ~ 59. 11. 26 (480 日)	240 kg	以上 550 kg (0.65)
	7 頭 156 千円			
B	7 頭 " " " " " "			
C	(平均価格)	58. 5. 6 ~ 59. 8. 28 (480 日)	180 kg	以上 500 kg (0.65)
	5 頭 90 千円			

第2表 飼料給与方法

区分	前期 (150日)	中期 (150日)	後期 (180日)
A	配合飼料 2.5kg 牧乾草 飽食	配合飼料 飽食	(配合飼料80~60%) 大麦圧片20~40%) 飽食
B	配合飼料 2.5kg サイレージ 飽食 (イタリアン) トウモロコシ)		
C	配合飼料 1.5~3.0 kg 牧乾草 飽食	稲ワラ 飽食	(配合飼料80%) 大麦圧片20%) 391日から給与

第3表 増体成績

	開始時	前期	中期	後期	全期間D G
A	247.0	311.0 (0.43)	446.4 (0.90)	576.6 (0.72)	0.69
B	232.5	329.5 (0.65)	442.4 (0.75)	578.1 (0.75)	0.72
C	178.3	250.2 (0.48)	392.2 (0.95)	509.5 (0.65)	0.69

注) ()内期間中D G

第4表 飼料摂取量

	濃厚飼料			粗飼料	
	配合飼料	大麦圧片	計	サイレージ	乾草 稲ワラ
A	2431.1 (5.06)	453.3 (0.94)	2884 (6.01)		589 (1.23) 351 (0.73)
B	2268.1 (4.73)	411.0 (0.86)	2679 (5.58)	2105 (4.39)	331 (0.69)
C	2571.8 (5.36)	143.8 (0.30)	2716 (5.66)		629 (1.31) 298 (0.62)

第5表 と殺解体成績

	枝肉量	枝肉歩留	背皮下脂肪厚	ロース芯面積	ロース芯サシ
A	347kg	63.7%	19mm	48cm ²	+2.4
B	352	64.5	20	47	+3.2
C	319	65.4	18	49	+2.5